高い児童が入所できるよう

番査方法を工夫し、待機児

園等については、夏季休業

解消の取り組みを強化す

る。待機児童の多い連雀学

行いました。要旨は次のとおりです。
4人が平成28年度予算について質疑を
(所属議員3人以上の会派)の代表者
3月4日の本会議で、各交渉会派

市は、

### 少子高齢化時代に安心して 春らせるための施策の推進を



市民の命を守る首長

日本共産党

大 城

美 幸

幹事長

民主党 谷口 敏也 幹事

全法制及び辺野古の新基地 国へ発言すべきだ。平和安 法制廃止の立場を表明し、 守る立場からも、平和安全 として、また、憲法9条を

どのように影響するか。 定が出なかったケースはど 時点で入れない状況だ。両 の申込者の別人以上が、現 で、より積極的な施策を展 安全安心や災害時避難行 市長 小・中学校における 策の基礎に位置付けた。今 議員 の程度あるのか。 親がフルタイム正社員で内 議員 新年度の認可保育園 開できると考えている。 後の政策立案や政策実行に -次改定で、危機管理を政 要援護者の支援など 第4次基本計画の第

対策を講じるべきだ。 なった事例も聞く。早急に 議員 新年度の学童保育所 開設支援等を強化したい。 児枠の拡大、民間保育園の らの移行入所が増える3歳 る。今後、小規模保育所か 集枠の約9割で発生してい 子ども政策部長 全体の募 いたにもかかわらず待機と にのぼり、今年度在籍して の待機児童は現時点で74人 子ども政策部長 必要性の

配置する予定である。

ている市民に手を差し伸べ 題化している。本当に困っ め、特に言うことはない。

骨髄バンクから案内しても 市民が実際に移植提供する 市長ドナー登録者の三鷹 民に周知する必要がある。 務する事業所に助成金を交 市長地域全体で高齢者を らうことになっている。 場合は、公益財団法人日本 付する制度を開始した。既 極的に支援していきたい 支える市民主体の活動を積 にドナー登録をしている市 議員 骨髄移植ドナーとな た市民と、その市民が勤

年に向けた健康長寿の取り 図るとしている。2025 中の対応を検討している。 組みの方向性を伺う。 防事業について、全ての高 健康福祉部長 障がい者支 になる。人員は現職員の配 議員 平成28年4月に開設 再編し、市民グループ活動 齢者を対象とした事業へと 援課内に担当を設け、正規 置替えで対応できるのか。 は、障がい者の支援拠点と する基幹相談支援センター の支援や出前講座の拡充を 議員 施政方針で、介護予 職員2名と嘱託職員1名を て様々な機能を担うこと 決に向けた支援策を伺う。 断を含めた動きがあり、そ 教育長 して解決していない。多忙 細かく対応していきたい。 を取りつつ、引き続き、きめ 市長 建設について見解を伺う。



井口特設グラウンド

貧困対策と子どもへの投資 についてなど 金利政策の影響/子どもの 、図書館サービス網の再編

無記しています(1面参表記しています(1面参表記しています(1面参

## 防波堤の役割を発揮せよ 暮らしを守る

ではないか。貧困問題の解 支援するのが自治体の責務 の動きを尊重する立場のた し、生活困窮者自立支援制 貧困と格差が社会問 国や都の動向を注視 国と県の間で司法判 童対策は、昨年からの増加 市長 設措置をとるべきだ。 は間に合わない。早急に増 状況を見ると、定員拡充で 議員 学童保育所の待機児 充に取り組んでいきたい。 を図りつつ、保育定員の拡 感の解消に努めていく。 とも、組織的な学校マネジ ウンセラーや学校図書館司 地域型保育施設の開設支援 設の考えはあるのか伺う。 メントを行い、教員の多忙 書等を配置してきた。今後 た。更なる認可保育園の増 私立認可保育園及び 保育園の待機児童解 依然として重要課題

を第一義的に考えると、国 方針は変わっていない。 年以降も存続してほしい。 を求める声が多数あり、33 33年まで延期された。存続 設グラウンドの使用が平成 れながら、特に夏季休業中 の一時閉鎖に伴い、井口特 拡充を検討していきたい。 の対応など、学童保育所の 議員市民の命を守ること ら、時期を捉えて売却する 議員 大沢野川グラウンド 民健康保険料の市民負担軽 施設整備を視野に入 財源確保の観点か

要と考える。所見を伺う。 化解消には教員の増員が必

市費でスクールカ

は、教員の多忙化は依然と

小・中一貫教育で

度等も活用して、各部連携

減を優先すべきだ。

市民部長これ以上の市財 負担の公平性の観点から、 政からの赤字補填は、市民

市長 議員

企画も重要と考えている

要があるのではないか。

使用料

議員

人を支援する研修講座等の



を得ることは難しい。 被用者保険等加入者の理解

**〈その他の質問〉**市長の政

医療費無料化についてなど 交付金/産業振興/子ども 治姿勢/市財政/地方創生

# サステナブルなまちづくりの

### 自由民主クラブ **眉実な推進を** 伊 東 光則

幹事長

迎える。

本条例が

議員平

る人財の養成が必要だ。 やじの会が存在感を増して 考える。取り組みを聞く。 現というものが生まれてい えるようなコーディネー めには、取り組みを理解 いかと考えている。 く循環づくりが重要ではな いる。事業の企画や運営に ない20代、30代、40代の市 が本当の多世代交流だ。特 活動に参加してもらうこと や一層の社会活動をしたい の福祉人財に活躍してもら 市長 傾聴ボランティア等 し、地域で活動してもらえ トワーク事業が発展するた 議員 今後も地域ケアネッ 参加することを通して、更 て、PTAや、とりわけお 民を取り込むことが課題と に時間的に地域で活動でき に地域での存在感、自己実 様々な事業におい 幅広い年齢層に地域 議員 教育長 体力の向上とともに、心の どもたちが日本の伝統文化 の来訪増が期待できる。子 リンピックを控え、外国人 型授業の実現に向け計画的 必要だ。所見を聞く。 成長を考慮した健全育成が 議員子どもたちの学力、 援も強化していきたい。 21世紀型のものづくりの支 無線㈱の土地等を活用し、 また、新たに購入する日本 が一定程度進捗している。 市長 都市型産業誘致条例 取り組みが必要と考える。 するとともに、既存企業が をしっかりと学んでおく必 議員 オリンピック・パラ に取り組みを進めていく。 いて考え議論する問題解決 情報通信技術等を活用した に基づき、優良企業の誘致 移転しないような積極的な めに優良企業の誘致を推進 市税収入を増やすた 道徳的な課題につ

ランティア養成講座 市長 重要だ。取り組みを伺う。 議員 少子長寿化が進行し 働きかけていく。 を持って生活できる環境は ている中で、子育てにやさ 画的な指導の実施を学校に の重要なテーマであり、計 ック・パラリンピック教育 教育長 日本の伝統文化に しい環境と健康で生きがい ついて学ぶこともオリンピ 従来の取り組みに加

携を推進していく。

え、多世代交流と多職種連 〈その他の質問〉 支出抑制

の取り組み/大規模災害へ

の備え/教員の不祥事再発

防止についてなど

の努力と運用で

る高環境・高福祉を 公明党 寺井 均

幹事長

組みを考えているか聞く。 のつどい等を通じて、自治 理念の実践について聞く。 館の活動の連携など、本市 議員 児童館と社会教育会 も柔軟な対応を図りたい。 など今後の対応を聞く。 対応策の検討を行いたい。 宅療養推進協議会を設置し 携についてどのような取り 実化していく中、多職種連 りまとめをしていきたい。 参加と協働のまちづくりの に、会議室の利用について 市長建て替え前と同様に について、これまでの利用 予定の上連雀分庁舎(仮称) 種連携による課題の抽出や 在宅医療と介護分野の多職 市長医師会等と協働で在 働の取り組みについての取 基本条例に基づく参加と協 市長憲法を記念する市民 団体等へのサービスの確保 議員 2025年問題が現 平年10月にオープン は免除するととも が制定されて10年を -成28年度は自治基 本条例に基づく、 み中の面談等で気になった 市長 後より一層連携を深めたい 案等に取り組んでいる。今 現在、模擬投票やインター を設置すべきではないか。 とるなど対応をしている。 えた取り組み状況を聞く。 予防についての通知を踏ま 合は積極的に検討したい。 可能な施設が設置された場 ②期日前投票所として対応 選挙管理委員会委員長① に投票できる期日前投票所 に通勤・通学や買い物の際 した取り組みを聞く②新た ため、①高校や大学と連携 議員 若者の投票率向上の 児童・生徒と個別に連絡を を実施するとともに、夏休 教育長 各学校で校内研修 れている児童・生徒の自殺 議員
文部科学省から出さ 議の開催に取り組みたい。 野を広げた地域包括ケア会 を行うため、地域全体に視 証などの取り組みを聞く。 出やネットワークの構築等 ンシップ制による啓発の提 **〈その他の質問〉**三鷹中央 地域における課題抽

られるための地域課題の検 が安心して地域に住み続け 議員 地域包括ケアシステ ムの構築に向けて、高齢者 ジ(1面題字下参照)の本 模様は、市議会ホームペー 会議録画中継でご覧になれ 代表質疑及び一般質問の

流拠点づくりを進めたい。

教育力向上を実現できる交 市長世代間交流や地域の づくりの考え方を聞く。

における多世代交流の拠点

防災公園・元気創造プラザ

、保育施設の整備/いじめ

防止対策についてなど